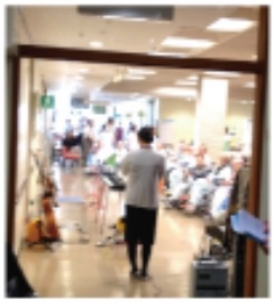
2014/10/8-10



今回の活動は宮城県塩竈と福島県南相馬市、郡山市で行わせていただきました。

まずは塩釜市立病院にて入院されている皆様、働く皆様へ向けてのコンサートをさせていただきました。
秋の歌、懐メロ、そして被災地の方から頂いたメッセージ、被災地の皆様へ向けてのメッセージの曲も
演奏させていただきました。
院長先生をはじめ看護師長さん、患者さんの様子を見ながら職員の皆さんも楽しんで下さいました。
普段はずっとベッドに寝たきりの方も車椅子で会場へいらしてくださり、楽しまれていたり、
いつもとは違ったお顔で楽しまれて口ずさんでいた、とお話し伺いました。
患者さんが喜んで下さったことも嬉しいですが職員の皆様が少しでも楽しんでいただけた
時間を過ごしていただけたこと、本当に嬉しかったです。
今回のコンサートでは塩竈市立図書館の皆様にご尽力いただきました。ありがとうございました。

９日は福島県南相馬市内の仮設住宅の集会所にお伺いさせていただきました。
午前は西町第一仮設、午後は友伸グランド仮設でした。どちらも南相馬市小高の皆様がお住まいの
仮設住宅です。
同じ市内に住みながらも自宅には戻ることができないという皆様の心情を思うと胸が締め付けられる
想いです。
3年半も今のような生活をつづられ、そしてまた先の見えない状態はどれほどお辛いことでしょうか。
福島の名曲「高原列車は行く」から始まり、懐かしのメロディー、日本歌曲から民謡、そして福島の方のメッセージ
「見えないもの(放射能)」も歌わせていただきました。
コンサートが終わった後も皆様が名残惜しいようになかなかお帰りになられなかったこと、喜んでいただけたようでした。

今回の訪問最後は郡山市内にある川内村の皆様の稲川原仮設住宅集会所にて演奏させていただきました。前回、七月末にもこちらに
伺わせていただきました。その時にいらしてくださっていたお顔もありました。
ご購入下さったTシャツを着て来てくださった方もいらっしゃいました。
最後の締めはやはり「幸福になるための歌」です。皆さんも手拍子しながら歌って下さいました。
先日、避難指示準備区域から解除になったという川内村ですが、こちらの仮設にいらっしゃる方々は今までと何ら変わらずに仮設にて
生活しているとお話されていました。

まだまだ先のわからない生活、その中でも皆さんで笑顔で過ごせるように頑張っていらっしゃいます。
私たちにできることは本当に微力ではありますが、少しでも音楽を通して皆様のお心に何かをお届けできればと思っています。
ありがとうございました。

南相馬の奇跡の一本松

＜セットリスト＞

10/8	10/9	10/9	10/10
塩釜市立病院	南相馬市第一西町仮設	南相馬市友伸グラウンド仮設	郡山市稲川原仮設
学生時代	高原列車は行く	高原列車は行く	高原列車は行く
里の秋	学生時代	学生時代	学生時代
青葉城恋唄	里の秋	里の秋	里の秋
誰もいない海	からたちの花	からたちの花	からたちの花
懐メロヒットメドレー	この道	この道	誰もいない海
復興	懐メロヒットメドレー	懐メロヒットメドレー	懐メロヒットメドレー
灯りをかかげて	見えないもの（放射能）	見えないもの（放射能）	灯りをかかげて
スタンダードジャズメドレー	復興	最上川舟唄	奇跡
最上川舟歌	最上川舟唄	幸福になるための歌	幸せの黄色いリボン
奇跡	幸福になるための歌		最上川舟唄
幸福になるための歌			幸福になるための歌